

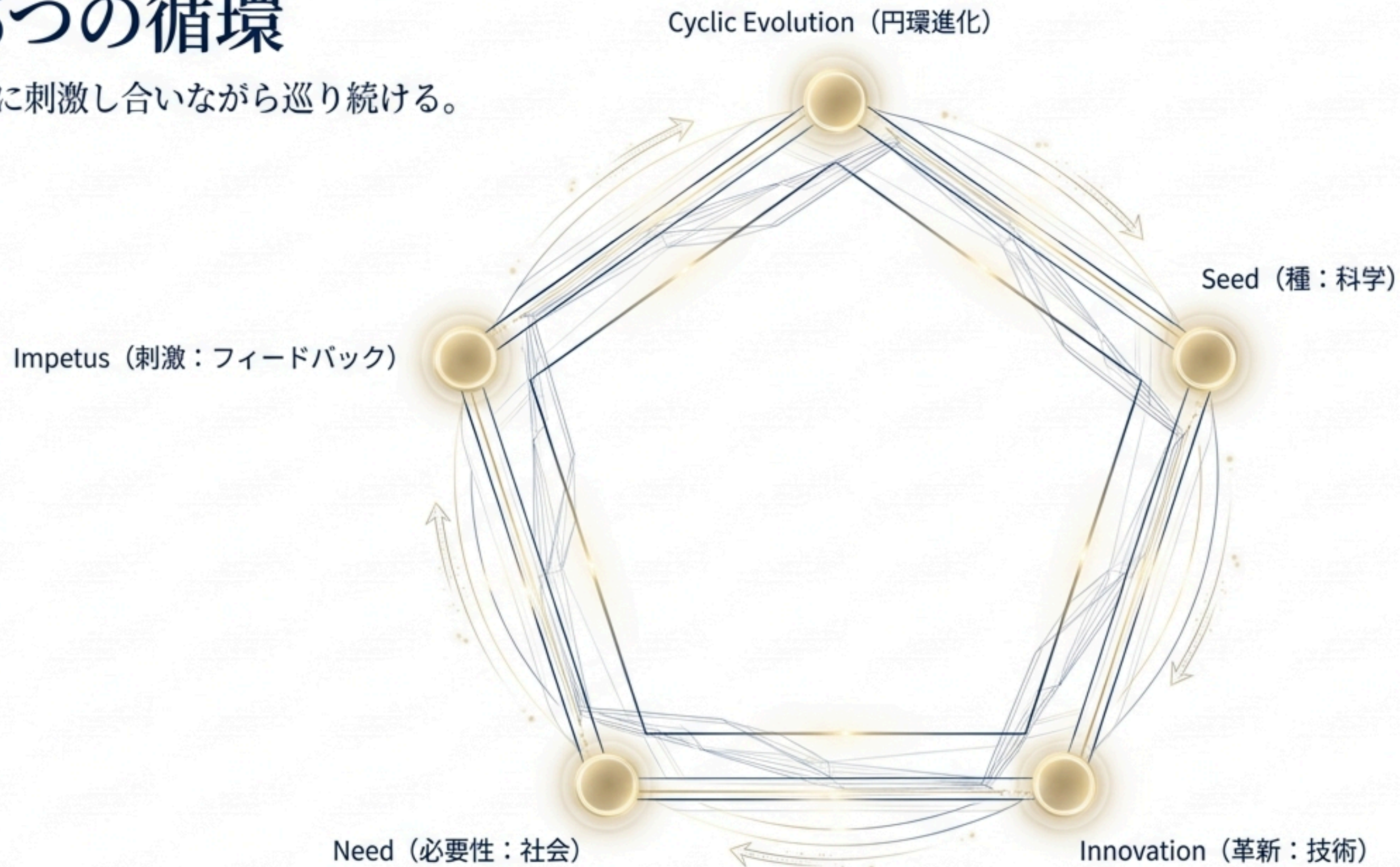


TAOISM × SINIC理論

未来は予測するものではなく、構造で読むもの。

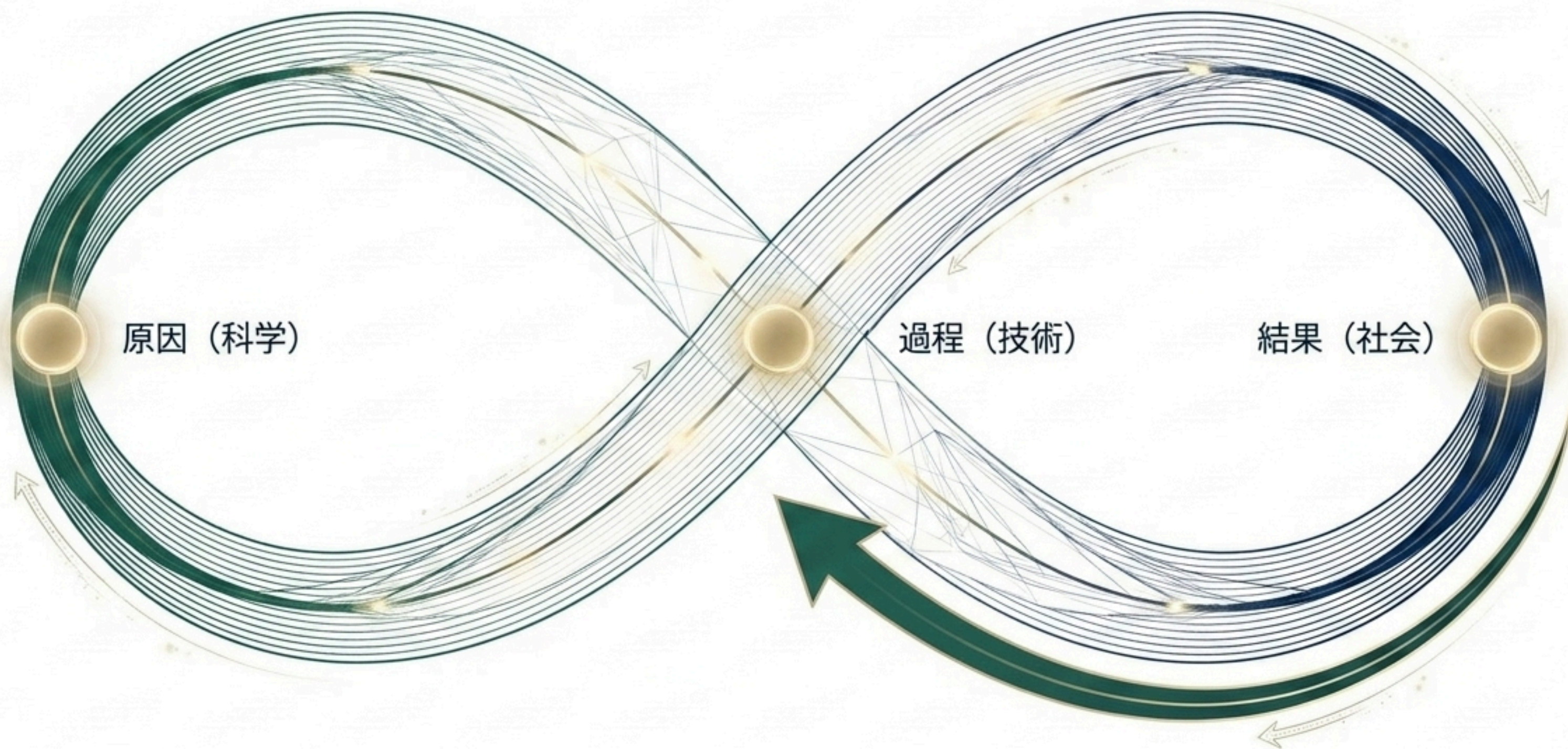
未来を創る5つの循環

科学・技術・社会は、互いに刺激し合いながら巡り続ける。



原因と結果の「巡り」

一直線ではない、因果の円環 (TAO)。



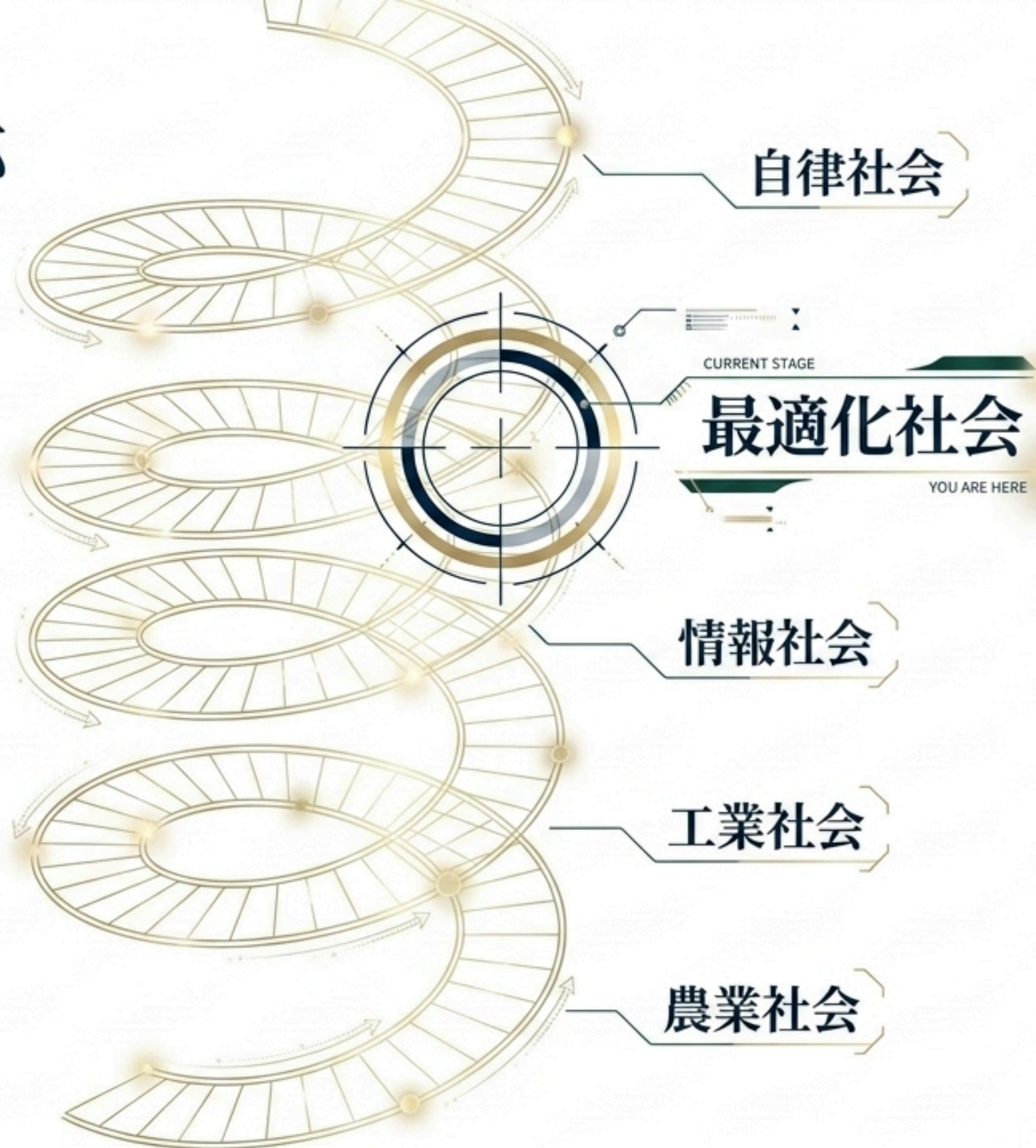


次元を上げる「螺旋の進化」

歴史は繰り返す。しかし、同じ場所には戻らない。

社会進化の軌跡

人類の現在地と、次なるフェーズ。



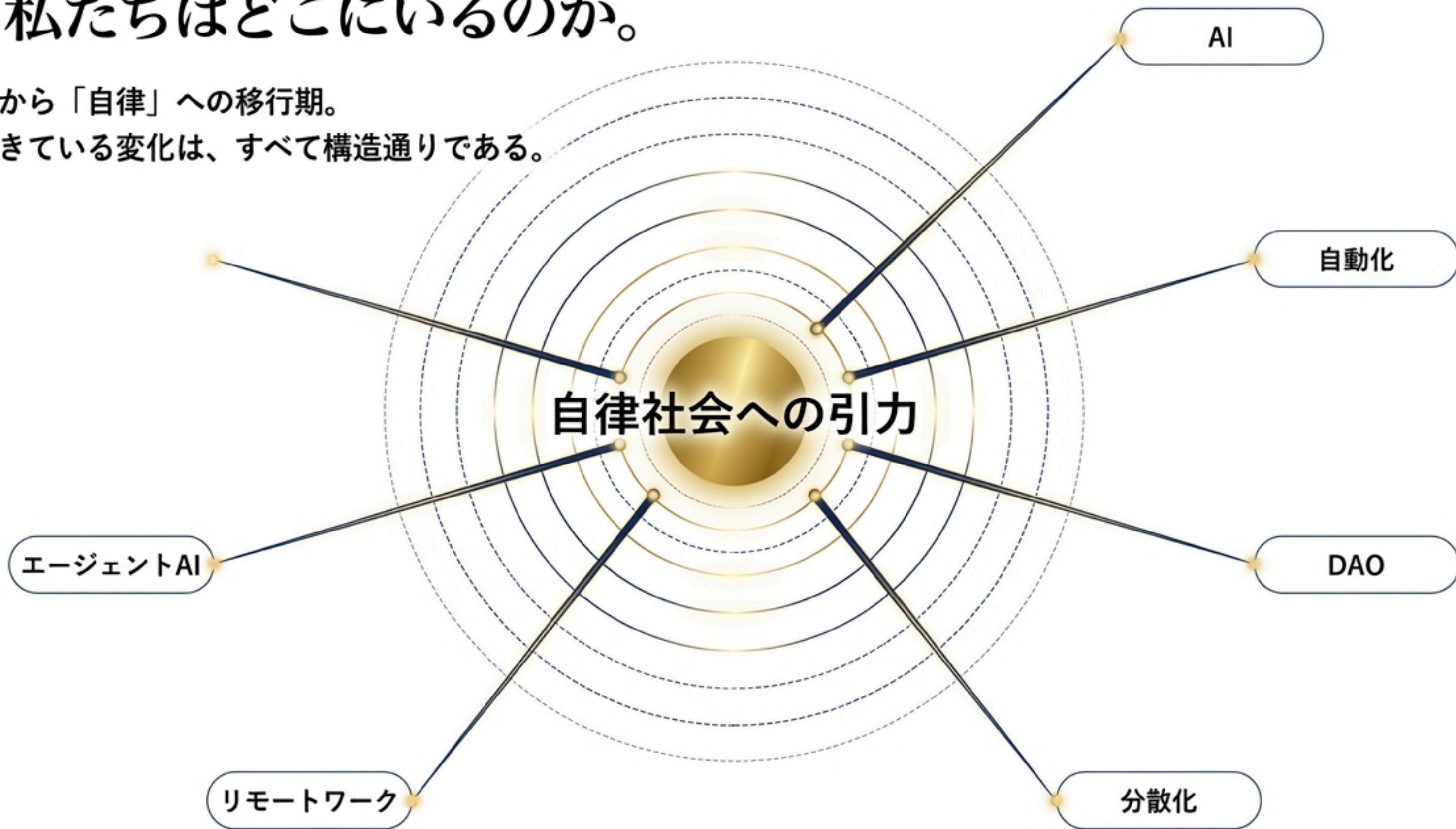
技術の進化は、価値観の進化である。

より高い次元へ向かうパラダイムシフト。



今、私たちはどこにいるのか。

最適化から「自律」への移行期。
現在起きている変化は、すべて構造通りである。



螺旋を回すエンジンは「志」

技術が勝手に進むのではない。
原動力は常に、人間の意思である。

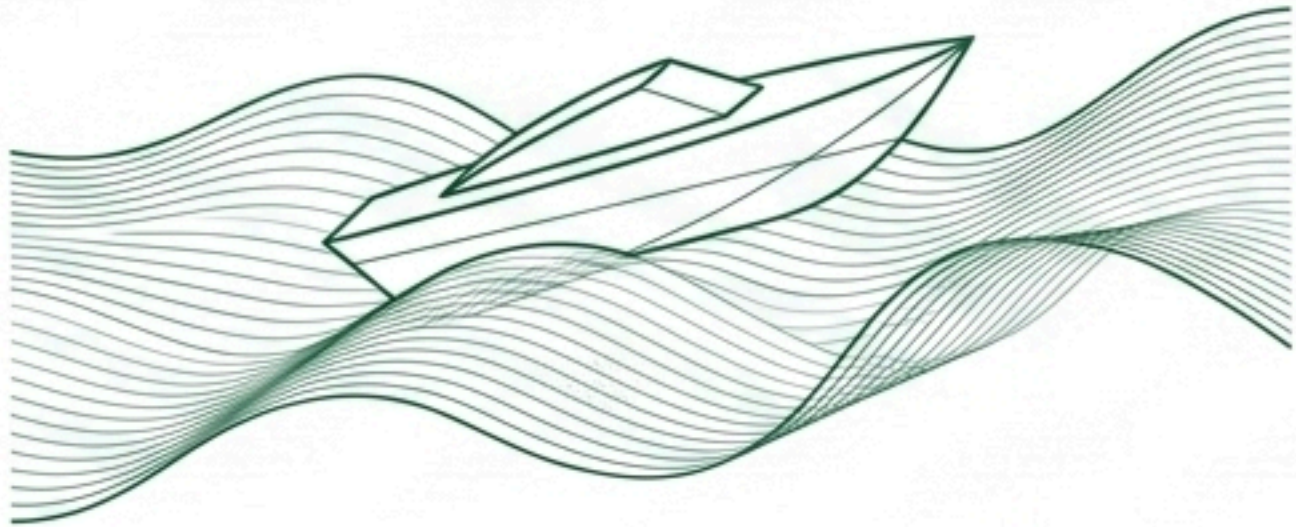


意思・志 (Will)
もっと良くしたいという願い

未来との関わり方

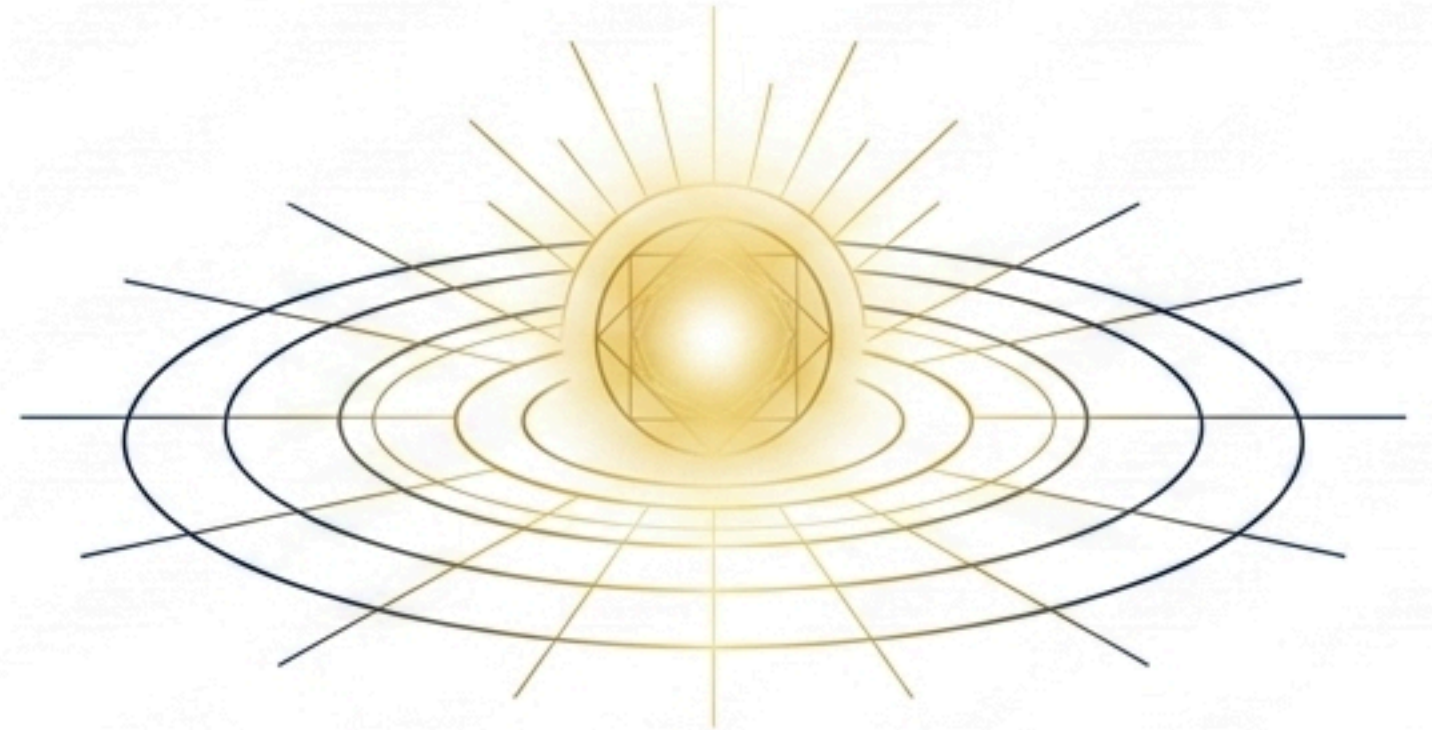
社会のNeedに流されるか。自らSeed（種）となるか。

Needに応える人



- 社会の波（Need）に乗る
- 流行と必要性を追う

Seedを生み出す人



- 新しい種（Seed）を創る
- まだない価値を生み、未来のNeedを作る



未来は読むものではない。
未来は回すものである。